

令和4年5月19日

関係各大学長
関係各大学学長 大学院研究科長 殿

奈良女子大学大学院生活環境科学系長
奈良女子大学 生活環境学部長
中山 徹 (公印省略)

奈良女子大学大学院生活環境科学系専任教員の公募について (依頼)

時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本学系では、下記の要領により教員を公募することになりました。

つきましては、貴学・機関関係者及び関係諸方面にご周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名及び人員 准教授 1名 (常勤・任期なし)
2. 所属 奈良女子大学大学院生活環境科学系生活文化学領域
3. 専門分野 経済学
(社会の持続的発展のための生活に根ざした経済学)
4. 担当科目 学部においては主として文化情報学科生活文化学コースの「経済政策」「消費経済分析論」「経済原論 (ミクロ経済学)」「経済原論 (マクロ経済学)」の二つ以上を担当する。大学院博士前期課程においては生活文化学専攻の関連科目を担当し、同後期課程においては資格審査の後、生活環境科学専攻の関連科目を担当する。
5. 応募資格 ①「社会の持続的発展のための生活に根ざした経済学」に関する研究・教育に熱意をもって取り組むことができる者。
②博士の学位をもち、十分な研究業績を有する者。
6. 着任時期 令和5年4月1日
7. 応募書類 下記の書類を各1部郵送してください。
①履歴書 (様式1)
②研究業績書 (様式2)
③主要著書・論文 (コピー可、3点以内、業績目録に○印)
④これまでの教育・研究・社会貢献などの活動概要、着任後の教育・研究・社会貢献などの活動方針・抱負。(3000字以内)
*SDGsや生活文化学コースの教育・研究方針との関連を明確にして下さい。
⑤本人について照会できる方2名の氏名と連絡先

8. 応募締切 令和4年8月31日（水） 必着

9. その他

- ①応募された書類は原則として返却しません。
- ②選考の途中で必要に応じて面接を行う場合があります。この場合、交通費は応募者の負担となります。
- ③大学院人間文化総合科学研究科ならびに生活環境学部の構成などについては、下記のホームページを参照してください。
<http://www.nara-wu.ac.jp/daigakuin/index.html>
<https://www.nara-wu.ac.jp/life/2017/study/index.html>
<https://seikatsu-bunka.jp/>
- ④奈良女子大学は男女共同参画を推進し、女性教員の採用促進を図るためのポジティブ・アクションに取り組んでいます。
- ⑤給与等は本学支給基準に基づき決定します。ただし、年俸制による採用となります。

10. 提出・問い合わせ先

〒630-8506 奈良市北魚屋西町

奈良女子大学大学院生活環境科学系生活文化学領域 林田 敏子

E-mail: hayashida@cc.nara-wu.ac.jp

*封筒表面に「教員公募応募書類」と朱書きし、簡易書留もしくはレターパックプラスで郵送して下さい。

*メールでの応募書類の送付は不可とさせていただきます。

以上